

労働市場の概要（平成30年10月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成30年10月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.96倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.5%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.3%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は4.4%減少し、新規求職者数(季節調整値)は4.6%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(14.7%増)、製造業(11.0%増)、運輸業・郵便業(6.1%増)、宿泊業・飲食サービス業(6.8%増)で増加したものの、卸売・小売業(13.4%減)、医療・福祉(2.0%減)、サービス業(他に分類されないもの)(14.1%減)で減少したことから、全体では対前年同月比1.7%減と2ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で1.2%減と14ヶ月連続で減少した。

県内の雇用情勢は、着実に改善が進む中、求人が求職を大幅に上回って推移している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

10月の有効求人倍率は1.96倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 10月の有効求人は56,657人で、対前年同月比(原数値比較)で4.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%減少した。
○ 対前年同月比(原数値比較)で38ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 10月の有効求職は28,564人で、対前年同月比(原数値比較)で3.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.3%増加した。
○ 対前年同月比(原数値比較)で19ヶ月連続の減少となった。

(3) 10月の正社員の有効求人倍率は1.46倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

10月の新規求人倍率は2.61倍となり、前月に比べ0.25ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 10月の新規求人は19,808人で、対前年同月比(原数値比較)で1.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では4.4%減少した。
○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	14.7%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
製造業	11.0%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
運輸業・郵便業	6.1%の増加	(4ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	13.4%の減少	(2ヶ月連続の減少)
宿泊業・飲食サービス業	6.8%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
医療・福祉	2.0%の減少	(30ヶ月連続の減少)
サービス業	14.1%の減少	(2ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 10月の新規求職は7,097人で、対前年同月比(原数値比較)で1.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では4.6%増加した。
○ 対前年同月比(原数値比較)は14ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は596,558人で、対前年同月比1.2%の増加となり、106ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は8,187人で、対前年同月比26.9%の増加となり、受給率は1.4%となった。